

令和8（2026）年度

教育テック大学院大学

教育情報・経営リーダーシップ研究科

教育情報・経営リーダーシップ専攻

専門職学位課程

学生募集要項

学校法人OCC

目次

1. アドミッション・ポリシー.....	3
2. 出願資格.....	4
3. 募集定員.....	5
4. 選抜方法.....	5
5. 試験日程.....	6
6. 出願方法.....	6
7. 提出書類等.....	7
8. 合格者の発表および入学手続き	8
9. 学費	8
10. 人材開発支援助成金（私学や企業等からの派遣）	8
11. 奨学金・教育ローン	9
12. 学費減免制度.....	9
13. 注意事項.....	9
14. 学位および修了要件.....	10
15. 個人情報の取り扱い.....	11
16. お問い合わせ.....	11

1. アドミッション・ポリシー

教育テック大学院大学では、養成する人材像とアドミッション・ポリシーを下記の通り定めています。

養成する人材像

「教育をはじめとした社会課題を科学的に分析し、教育学・情報学・経営学の方法論や知見を活用・応用し、社会変革を実現する」との教育テックの理念に基づき、教育テックの深い理解と積極的な実践を通じて、人類社会の持続的発展に資することを目指した教育・研究に取り組む。そして、世界最先端の研究課題に触れ、自ら課題の抽出と解決法の発見を体験させることにより、「教育界における課題を、グローバル視点で自ら進んで発見し、かつ科学的に分析し、教育学・情報学・経営学の方法論や知見を基礎に、解決策を構想することで社会変革を実現する高度専門職業人」を養成する。

アドミッション・ポリシー

教育テック大学院大学は、教育テックを活用した教育を導入し、科学的な研究成果に基づき改善・発展させていく実務家の育成を目的としている。そのため、自らの教育実務もしくは現在の教育に関する課題意識を持ち、かつテクノロジーを活用し科学に裏打ちされた教育を実現していく意欲をもつ院生を求めている。

具体的には、高等教育機関を卒業後、実務経験2年以上を有し、下記のすべてを満たす人物を対象としている。

AP1.

オンライン授業に必要な、一般的なICT知識・技能を有し、かつ教育学・情報学・経営学のうち、いずれかの分野の知識・技能を有していること。

AP2.

教育学・情報学・経営学・現代社会のうち、いずれかの分野の課題を発見し、考察するための柔軟な思考力を有していること。

AP3.

実務経験を有し、教育へのICTの活用もしくは教育機関の経営に強い関心を抱く者であり、主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ意欲を有していること。

2. 出願資格

本研究科の学びは、実務の経験にもとづく問題認識とその改善構想にあることから、アドミッション・ポリシーで示した実務経験を持つことを前提とします。

よって、出願資格は概ね2年以上の実務経験を有することを証明したうえで、次の事項のいずれかに該当する者としてします。

1. 日本国内の大学を卒業した者
2. 大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与された者及び当該入学者選抜試験年度末に授与される見込みの者
3. 外国において学校教育における16年の課程を修了した者及び当該入学者選抜試験年度末に修了見込みの者
4. 文部科学大臣の指定した者
5. 実務経験2年以上を有し、本学の個別の入学資格審査において、適切な学力と経験を有すると認められた者（※）

※ 5.の出願資格に基づいて出願を行う予定者は、学歴、職歴及び研究歴を含む経歴書を作成し、出願期間開始の1週間前までに、事務局に提出し、出願資格審査を受けてください。

（単位互換）

大学院を修了の場合、本学の科目と同等とみなせる単位を有している場合は、履修証明書およびシラバスを提出し審査の結果、本学の単位と互換する場合があります。

（外国籍入学）

外国籍の入学希望者は、本学が用意する入試制度に合格し、授業の受講に耐えうる十分な日本語能力を有する場合は、外国籍であっても入学を許可します。面接試験において日本人学生と同等のコミュニケーション能力を求めます。

※ただし、規程に示す通り、所定の書類のほかに、パスポート、日本語能力を示す証明書、家族構成を示す書類、経費支弁書、身元保証人誓約書を具備するものとします。

3. 募集定員

教育情報・経営リーダーシップ研究科 … 67名

研究科	一般入学試験	推薦入学入試	計
教育情報・経営リーダーシップ研究科	47名	20名	67名

4. 選抜方法

本学の入学選抜は、学力の3要素を多面的・総合的に評価することを基本とします。

アドミッション・ポリシーに示す資質を評価するため、一般入学試験においては、①書類審査、②筆記試験、③面接試験を実施し、推薦入学入試においては、①書類審査、③面接審査を実施します。なお、推薦入学入試では、受験者の所属する組織の長の推薦状の提出を求め筆記試験は課しません。推薦状は、非推薦者の知識・技能・研究能力に関する記述を求め、書類審査と面接試験とあわせて総合的に評価します。

※本筆記試験では生成AIの利用を禁止いたしません。ただし、出力結果をそのまま一字一句写し取る行為は禁止いたします。

アドミッション・ポリシー	入学者選抜の方法
AP1 知識・技能	③面接試験 ・オンラインでビデオ会議接続できる様子から、オンライン授業への対応力を評価 ・口頭試問により有している技能・コミュニケーション能力に対する評価 ②筆記試験 ・テーマに対する知識を評価
AP2 思考力	②筆記試験【推薦入学入試においては推薦状にて評価】 ・論理的・批判的思考力を評価
AP3 主体性・協働性	①書類審査 ・現状の課題認識からの志望動機により評価 ③面接試験 ・口頭試問により協働して学ぶ意欲を評価

選抜方法

選考方法	内容	時間	配点
学科試験 (筆記試験)	小論文(800字)。教育学・情報学・経営学・現代社会のうち、いずれかの分野に関する論述問題を課す。これらの分野の知識・技能を確認し、論理的・批判的思考力が備わっているか、教育構想実践書の記述に耐えうる文章力を備えているかを評価する。	50分	50点
面接	個人面接。出願時に提出された「志望理由・計画書」に対して、複数の教職員を面接官とし質疑応答を行う。受験者の知識・技能・意欲・問題認識・論理性や、コミュニケーション能力などを総合的に評価する。	20分程度	50点

5. 試験日程

	出願期間	選考日		合格 発表日	入学手続期間締切日	
		筆記	面接		入学金 納入締切日	授業料等 納入締切日
1期	7月 7日（月）～ 7月21日（月）	7月26日（土）	7月28日（月）～ 8月 3日（日）	8月8日（金）	8月18日（月）	3月31日（火）
2期	8月25日（月）～ 9月 8日（月）	9月13日（土）	9月16日（火）～ 9月22日（月）	9月26日（金）	10月2日（木）	3月31日（火）
3期	9月24日（水）～ 10月8日（水）	10月11日（土）	10月14日（火）～ 10月21日（火）	10月24日（金）	10月30日（木）	3月31日（火）
4期	10月27日（月）～ 11月10日（月）	11月15日（土）	11月17日（月）～ 11月23日（日）	11月28日（金）	12月4日（木）	3月31日（火）
5期	11月24日（月）～ 12月 8日（月）	12月13日（土）	12月15日（月）～ 12月21日（日）	12月26日（金）	1月8日（木）	3月31日（火）
6期	1月 5日（月）～ 1月13日（火）	1月17日（土）	1月19日（月）～ 1月25日（日）	1月30日（金）	2月5日（木）	3月31日（火）

※定員に達した以降の入試は行われない場合があります。

6. 出願方法

下記の手順に従って出願してください。インターネットを通じた出願（WEB 出願）のみ受け付けます。

(1) エントリーフォームの記入

本学ホームページより「エントリーフォーム」にアクセスし、必要事項を入力してください。

※「1. 出願資格」のうち「5.」の資格により出願する場合は、エントリーフォームの記載内容に基づき出願可否を判断します。

※ 面接試験の実施日時は先着順に決定します。特定の日時以外で参加が困難な場合はエントリーフォーム内「受験にあたってのご要望等」にその旨ご記入ください。

(2) 出願書類の提出

出願に必要な書類を本学ホームページ（<https://www.e-mbatech.ac.jp/admissions/application/>）よりダウンロードしてください。

必要書類を作成・記入のうえ、office@e-mbatech.ac.jp まで送付してください。

必要書類については、「7. 提出書類等」を参照してください。

(3) 検定料の納付

検定料（35,000 円）を本学が指定する下記の銀行口座への振込により納付してください。

三井住友銀行 ミツイスイモギンコウ 天王寺駅前支店 テンノウジエキマエシテン

支店番号114 普通預金1935123 学校法人 OCC 教育テック大学院大学 理事長 根岸 正州

※口座振込の振込名義は、以下のとおり記載してください。

2026年4月入学希望：EMBA2受験者氏名（例：EMBA2キョウイクタロウ）

※ 一度納入された検定料は、返還しかねますので、ご了承ください。

※ 出願受付締切日が金融機関の定休日である場合、翌営業日までに入金が確認されれば有効とします。

7. 提出書類等

書類等	提出者	概要
出願資格に関する書類	全員	卒業証明書（最終学歴） ※卒業見込者は卒業見込証明書を提出すること。 ※大学評価・学位授与機構から学士の学位を授与されたものは、学位記を提出すること。 成績証明書（最終学歴） ※外国の証明書（日本語・英語以外）の場合、英訳を必ずつけること ※書類が紙の場合は、スキャンまたは写真でデータ化し、文字が読める解像度で送信してください。
出願フォーム	全員	本学ホームページよりアクセスのうえ、必要事項を出願フォームに記入してください。 （記載項目） 氏名／住所／郵便番号／電話番号／メールアドレス／生年月日／学歴（大学名、学部、専攻、入学年月、卒業年月、学位）／職歴（会社名、部署名、役職、勤務期間、主な業務内容）／資格・免許／スキル（ITスキル、言語能力など）／業績・成果（具体的なプロジェクトや達成した目標）／志望動機（400文字以内）／その他（特記事項や関連活動）
計画書	全員	自らの教育実務もしくは現在の教育についての課題認識と研究したいテーマ等（どのような教育に関する構想を立て実践したいか）を記述してください。（A4サイズ、2ページ以内、フォーマット自由、PDF形式で提出）
顔写真	全員	形式：デジタル、縦横比：4対3（縦長）、背景：無地（白または淡い色）、撮影時期：3ヶ月以内、頭髮：顔全体がはっきり見えるようにしてください。
検定料	全員	35,000円 口座振込によりお支払いください。振込手数料は出願者の負担となりますのでご了承ください。
推薦書	推薦入学入試の受験者	本学所定様式をホームページよりダウンロードのうえ、記入してください。 受験者の所属する組織の上長や派遣責任者が記入してください。 受験者の所属する組織内における派遣制度の利用、または内部選考による合格者を推薦する場合はその旨を記載してください。 ※選考時に、推薦理由について推薦者に対して問い合わせを行う場合があります。 ※推薦入試の出願資格に該当しないと本学が判定した場合、一般入試として扱う場合があります。 ※推薦書は、推薦入学入試を受験する方のみ、ご提出ください。

日本語学力証明書	留学生 外国籍の者	留学生および外国籍の受験者は、日本語能力試験2級／N2以上またはN2相当以上のスコアを証明する書類を提出してください。試験の実施年度は問いません。
----------	--------------	---

8. 合格者の発表および入学手続き

- ① 入学試験の合否は、合格発表の日に、大学院事務局からメールでご連絡いたします。
- ② 電話等による合否についての照会には、一切応じることができません。
- ③ 合格通知を受けた者は、併せて送付される入学手続きに関する指示に従い、それぞれの受験日程に定められている「入学手続期限」までに必要な手続きを行ってください（5. 試験日程参照）
- ④ 入学手続期限までに手続きが行われない場合は、入学しない者として取り扱いますので、ご注意ください。なお、入学手続き完了通知は行いません。
- ⑤ 学生証は入学式後、順次郵送にてお渡しします。

9. 学費

科目	金額	摘要
入学金	300,000円	入学時
在籍基本料	250,000円	年間（1年目、2年目）
授業料	45,000円	1単位あたり
施設設備料	250,000円	1年あたり
教育活動料	100,000円	3年目以降の在籍料
科目等履修料	50,000円	1単位あたり
聴講生受講料	40,000円	1単位あたり

10. 人材開発支援助成金（私学や企業等からの派遣）

人材開発支援助成金は、事業主等が雇用する労働者に対して、職務に関連した専門的な知識及び技能を習得させるための職業訓練等を計画に沿って実施した場合等に、訓練経費や訓練期間中の賃金の一部等を助成する制度です。私学や企業等（事業主）の学費負担で従業員を本学に派遣いただく場合、本助成制度を活用することができます。

① 適用される主な要件

- ・ 学費を全額会社が負担すること。
- ・ 入学者は雇用保険の被保険者であること。
- ・ 業務の一環として本学に通学（オンライン受講可）させること（修学時間は時間外手当等の支給が必要）。
- ・ 訓練開始日（入学式）の1か月前までに管轄労働局に申請すること。
- ・ 本学で学ぶカリキュラムが、入学する職員や社員の業務やキャリアアップに関連していること。

② 助成金額

修了要件 30 単位取得の場合の学費265万円のうち、最大約9割が助成されます。

③ 申請手続き

原則として、受講開始予定日（入学式）の1ヶ月前までに、各都道府県の労働局での手続きが必要です。申請を検討されている場合は、各都道府県の労働局の窓口で事前に相談されることをお勧めします。詳しい申請方法等については、厚生労働省・人材開発支援助成金のホームページをご参照ください。

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/koyou/kyufukin/d01-1.html)

また、申請書類を作成する上でご不明な点がございましたら、アドミッション・センターまでお問い合わせください。

1 1. 奨学金・教育ローン

独立行政法人日本学生支援機構奨学金

詳細はホームページをご覧ください。 (<https://www.jasso.go.jp/index.html>)

日本政策金融公庫（国）の教育ローン

詳細はホームページをご覧ください。 (<https://www.jfc.go.jp/n/finance/search/ippan.html>)

1 2. 学費減免制度

入試の成績優秀者でかつ、教育実践プロジェクトやメディア広報等の課外活動等において、特に顕著な活躍が見込まれ、他の学生の模範になると認められる学生を対象に、学費減免制度を設けています。

半額免除者 . . . 一定程度

全額免除者 . . . 若干名

(1) 申請方法

出願の際、学費減免申請書をご提出ください。

(2) 学費減免申請書

下記の3点について、A4用紙にて出願の際にe-mailにて提出してください。（フォーマット自由）

- ・減免を申請する理由（経済的状況を含めて記述してください）
- ・教育実践プロジェクトまたは、教育に関するメディア広報等の課外活動についての実績及び本学で取り組むこと
- ・その他の特記事項

1 3. 注意事項

①受験者は、別日程の募集において、再出願（再受験）することができます。

②提出書類は入学者選抜のための重要な資料となるので、正確に作成してください。提出期限までに所定の書類が完備しない出願は受理しません。また、出願手続後は、どのような事情があっても、書類の変更は認めず、検定料の払い戻しはできかねます。

③面接試験についてのお知らせは、登録されたメールアドレスに電子メールで通知します。

④受験及び修学上特別な配慮を必要とする場合は、出願時にアドミッション・センターまでお申し出

ください。

- ⑤留学生は入学手続までに「出入国管理及び難民認定法」に基づき、在留資格を取得してください。
- ⑥事情に応じて、出願手続、試験期日又は入学手続期限等について、変更することがあります。
- ⑦出願手続後は、どのような事情があっても、書類の返却はできません。
- ⑧入学手続後は、どのような事情があっても、納付金の払い戻しはできません。
- ⑨提出書類における履歴等について虚偽の記載をした者は、入学後においても遡って入学を取り消すことがあります。

1 4. 学位および修了要件

【学位】

教育情報学修士（専門職）または、教育経営学修士（専門職）

英文名称：

教育情報学修士（専門職） Master of Educational Information Technology

教育経営学修士（専門職） Master of Educational Business Administration

【修了要件】

- (1) 原則として標準修業年限（2年）を満たすこと。
- (2) 別途定める科目について30単位以上を修得すること。
- (3) 履修指針に基づく修了要件である「修了に必要な単位数は30単位として、必修：19単位、
両コース共通の選択：4単位、各コースに応じた専門選択：4単位、自由選択：3単位以上」を満たすこと。

教育情報・経営リーダーシップ研究科 教育情報・経営リーダーシップ専攻では、

「教育情報コース」と「教育経営コース」の2コースを有し、教育情報コースの学びにより「教育情報学修士（専門職）」、教育経営コースの学びにより「教育経営学修士（専門職）」が与えられます。

【3つのポリシー】

卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）、教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）、入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）の全文を本学ホームページで公開しています。下記URLよりご覧ください。

URL: <https://www.e-mbatech.ac.jp/about/policy/>

1 5. 個人情報の取り扱い

本学が出願内容を通じて取得する個人情報は、

- ① 入学者選抜、② 合格者発表、③ 入学手続き、④ 入学者選抜方法等における調査・研究、
- ⑤ 本学からのお知らせ、およびこれらに付随する業務を行うために利用します。

1 6. お問い合わせ

入試に関するお問い合わせ

学校法人OCC

教育テック大学院大学 アドミッションセンター

〒358-0033 埼玉県入間市狭山台一丁目3番7 TEL: 050-3645-7911

e-mail: office@e-mbatech.ac.jp

URL: <https://www.e-mbatech.ac.jp/>

2025.06.02